



たけだまさみつ 千葉県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

救急病院の集中緩和に役割 実効上がる小児救急電話相談

流山市特集 9月県議会一般質問



9月県議会で登壇し、一般質問を行なう武田正光議員

たくさんの方の流山市民の期待を担って、武田正光議員(流山市選出、一期)は政策通の若手ホープとして活発な県議会活動を繰り広げています。9月県議会では早くも六度目の一般質問に立つて小児

救急や上下水道事業、つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業について県の施策を質し、核心をついた要望を行いました。武田議員の質問と森田知事や県担当者の答弁を特集します。

消費及び医療機関への患者集中の緩和を図ることを目的に、平成十七年九月から開始した千葉県のごも急病電話相談は、今月で丸五年が経ちました。

相談体制の拡充、県民だよりへの定期的な掲載や市町村の協力による広報などにより、相談件数は年々増加しているところです。

昨年度の一日あたりの相談件数は四十四・八件でしたが、本年度の四月から七月の状況は、一日あたり四十八・七件と更に増加しており、開始当初と比べ、三倍から四倍の相談件数となっております。

また、昨年度の相談件数約一万六千件の内、約86%の方は電話相談による看護師の助言などで解決が図られており、保護者の不安解消や、適正な受診に大きな役割を果たしているものと考えております。

武田議員 相談体制の充実とともに、年々相談件数が増えているが、今後、更なる体制の充実などを検討すべきと思うがどうか。

知事 ごも急病電話相談については、年々利用者が増えており、その需要の高さがうかがえます。

県では、今後、相談件数のさらなる増加が予想され

るため、県民の期待に応えられるように、県の医師会や看護協会、また小児科医学会などの関係機関と協議し、更なる体制の充実などについて検討をしていきたいと考えております。

今後とも、ごも急病電話相談事業の推進により、県民が安心して子育てができる環境の提供や、小児救急医療体制の確保・充実に努めてまいります。

武田議員 救急病院への集中に対し、何らかの対応をしなければならぬ。本来、医師数を増やすことができれば良いが、国の施策で解決することである。

県独自でできる施策として、このごも急病電話相談は保護者の不安解消などに大きな成果を上げている。今後、前向きに進めていただきたい施策である。

現在もPRしているところであるが、より一層のPRをして夜間の小児救急患者が減るよう成果が上がってくれば良いと思う。

武田正光県議 Profile

略歴

- 昭和44年8月9日生まれ
- 昭和57年 流山市立八木南小学校卒
- 昭和60年 流山市立八木中学校卒
- 昭和63年 専修大学松戸高等学校卒
- 平成4年 中央大学商学部卒
公認会計士
- 平成19年 県議会議員初当選

略歴

- 県議会 県土整備常任委員会委員
不正経理調査特別委員会委員
- 千葉県 都市計画審議会委員
- 自民党県連 広報本部委員
青年局青年部常任幹事

●たけだ正光ブログもご覧下さい。毎日更新中!!

検索

たけだ正光

http://takedama.exblog.jp/

お気軽にご相談ください。

たけだ 正光 事務所

〒270-0163 流山市南流山1-1-2-701
TEL 04-7159-0518

救急病院の集中緩和に役割

江戸川左岸野田幹線、23年度に全線完成

武田議員 本県の流域下水道は、本県北西部二十町村の生活環境改善及び東京湾や利根運河などの公共水域の水質保全に重要な役割を果たしている。

そこだろうかすが、江戸川左岸流域下水道野田幹線の整備状況及び沿線地域の公共下水道の供用開始はいつ頃になるのか。

県土整備部長 野田幹線の整備については、現在の整備状況は、現在、

流山市東深井地先から野田市内三ヶ尾地先までの約一・六キロの区間の整備を進めており、平成二十三年度までに全線完成する予定です。

本幹線の整備状況にあわせて、流山市では沿線地域の約二百三十九軒を供用開始しており、その後、運河駅周辺及び利根運河沿いの約四十五軒について、平成二十六年までの五カ年で、

市街化調整区域にも下水道の整備を

順次、整備を行う予定のことです。

武田議員 二点目として、市街化調整区域内の既存団地についても、計画的に下水道事業に取り込む時期と考えられるかどうか。

県土整備部長 流域下水道の計画区域は効率的な整備の観点から市街化区域に限定せず、市街化調整区域を含めて全体計画としておられます。

これまでの整備は、市街化区域を優先して行ってきたところですが、現在、計



県議会の自席で再質問を行なう武田正光議員

培った技術「ビジネス化検討を」

武田議員 近年、アジアや中東、北アフリカなどの途上国においては、急速な経済発展により水需要が増大しており、これらの国々で生活用水や工業用水などを一手に供給するいわゆる「水ビジネス」が、注目を浴びている。そこだろうかすが、県水道局における国際貢献の状況はどうか。また、海外での水ビジネスの可能性について、どのように考えているのか。

水道局長 水道局では、これまで、JICA(ジャICA)を通じて途上国の発展に貢献してまいりました。また、近年、海外での水需要の増大に伴い、日本の水道技術に対する評価が高まる中で、東京など他都市では、水道局所管の出資会社と民間企業との連携などによる、海外での事業展開の方策が検討されているところですが、

千葉県水道局といたしましても、こうした情報の収集に努めるとともに、海外

での事業が経営に及ぼす影響や、人材確保の見直しなどの課題も含め、民間企業と連携した事業展開の可能性について、総合的に検討してまいります。

武田議員 利根川でも江戸川でも下流で取水しているという過酷な状況の中で、水道局は、ノウハウ・技術を蓄積してきた。民間企業の技術力と連携すれば成果が上がるのではないかと。前向きに検討してほしい。

いるので、実現するよう県の協力をいただきたい。

高度浄水処理でおいしい水供給

武田議員 県水道局における、高度浄水処理の今後の見直しはどうか。

水道局長 県水道局の長期計画である「ちば21新水道計画」では、全浄水施設において、高度浄水処理施設を順次導入していくこととしていきます。このため平成二十一年度末に作成した今後の整備方針による優先順位などに従い、当局の浄水場の中で一番浄水処理量が多い柏井浄水場西側施設から整備してまいります。

今後、「おいしい水づくり」を推進してまいります。

県議会控え室で、県の担当者から説明を受ける武田正光議員



流山運動公園周辺土地区画整理、円滑に

武田議員 つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業だが、流山市域の運動公園周辺地区の遅れが目につく。そこだろうかすが、運動公園周辺地区は、どのようにスピードアップを図っていくのか。

まちづくり担当部長 運動公園周辺地区については、平成二十九年の概成に向け、段階的な整備計画に基

づき、地区内外を結ぶ幹線道路などの整備を優先的に行ってまいりましたが、この秋に新市街地区との連携を図る都市計画道路中駒線が二車線で開通することなどを受け、今後は、幹線道路の周辺や保留地の多い地区を中心に、広い範囲で事業展開を図ることが可能となってきたところで

今後とも、地元流山市との連携強化を図りながら、地権者の協力のもと二層のスピードアップに努めてまいります。

武田議員 運動公園周辺地区では、今後どのような

まちづくりを進めていくのか。

まちづくり担当部長 運動公園周辺地区は、「ゆつたりとくつろげる」まちづくりを基本方針とし、流山市総合運動公園や連続する斜面樹林、坂川など、緑豊かな地区の特性を活かし、これらを活かした回廊を構築し、自然と調和のとれたまちづくりを進めてまいります。

流山市特集

ふるさと

9月県議会一般質問

ただただ

武田まさみつ

県議

要望 武田議員 地権者の生活設計が立たないという状況もあり、地元で精進している市と連携を密にして計画通りに事業が進展することを強く要望します。